

AKAPTOT NEWS

Vol.75•2025.8

TOPICS

**ウェブサイトがリニューアルされました！
公式 LINE アカウントを開設しました！**

▶▶▶ *Headline*

▶ 第 25 回学術集会報告・第 26 回学術集会案内

▶ 令和 7 年度 AKA-博田法認定試験受験者募集

▶ 第 13 回応用コース・第 17 回受験コース案内

▶ 動画コンテンツ再報

▶ リレーコラム（第 34 回）

akaptot.com



日本関節運動学的アプローチ医学会 理学・作業療法士会

Japanese medical society of Arthrokinematic approach
for Physical・Occupational Therapist



AKAPTOT会年間スケジュール表（2025年度）

月	北海道東北	関東甲信越	東海北陸	近畿	中国四国	九州沖縄
4月						
5月						
6月		地域技術研修コース 6月1日（日） 山梨県 恵信甲府ケアセンター		地域技術研修コース 6月29日（日） 大阪府 ウエル大阪		
7月		第25回学術集会 7月6日（日） 東京都 KABUTO ONE				
8月		地域技術研修コース 8月3日 千葉県	地域技術研修コース 8月31日 愛知県		地域技術研修コース 8月24日（日） 鳥取県米子市文化センター	
9月		地域技術研修コース 9月21日 神奈川県			基礎コース 9月13～15日、27・28日 山口県周南市	地域技術研修コース 9月21日 福岡県福岡市
10月	紹介コース 10月4日 山形県 地域技術研修コース 10月5日 山形県			地域技術研修コース 10月5日（日） 大阪府 ウエル大阪	基礎コース 10月11～13日 山口県周南市	
11月		地域技術研修コース 11月9日 山梨県			基礎コース 11月23・24日 山口県周南市	第13回 応用コース 11月23日・24日 福岡県糸島市
12月		地域技術研修コース 12月7日 栃木県		受験コース 12月20・21日 大阪府		
1月	地域技術研修コース 1月25日 岩手県					
2月		地域技術研修コース 2月1日 東京都		地域技術研修コース	地域技術研修コース 2月22日 山口県	
3月						

全国規模コース開催予定表

年度	学術集会	基礎コース	受験コース	応用コース
2025年度	関東甲信越（東京都）	中国四国（山口県周南市）	近畿	九州沖縄（福岡県）
2026年度	九州沖縄	関東甲信越	中国四国	近畿
2027年度	中国四国	近畿	九州沖縄	関東甲信越
2028年度	近畿	九州沖縄	関東甲信越	中国四国
2029年度	関東甲信越	中国四国	近畿	九州沖縄

詳細情報はこちらから→[年間スケジュール表（2025年度）AKAPTOT 会](#)

（概要が決定している研修は HP 上で項目をクリックしていただくと詳細が表示されます）

§ ウェブサイトリニューアル・公式 LINE アカウント開設のお知らせ

この度、情報電子化推進ならびに皆様がご利用しやすくなるようウェブサイトを更新致しました。変更点はバナー「年間スケジュール表」「動画視聴（会誌閲覧）」、タブ「ニュース」、認定資格関係の新ページ追加等です。今後は当会の全情報をウェブサイトを集約して参ります。是非ご確認の上、今後ともご利用下さい。

また、公式 LINE アカウントを開設致しました。ウェブサイトにアップロードされた情報についてお知らせします。会員の皆様はもれなく、また周りのセラピストの方々にもご紹介の上、ご登録をお願い致します。

<ウェブサイト><https://akaptot.com/>



<LINE><https://lin.ee/6pM0tzJ>



§ 第 25 回学術集会報告

7月6日に第25回学術集会を日本の金融街中心の地である日本橋兜町の KABUTO ONE で盛会裡に終えることが出来ました。

前日の懇親会(参加者 42 名)はタップで注ぐドイツビールを堪能し、会話が弾みました。そして、その勢いと熱気のまま、翌日の学術集会に突入することができました。

当日は会場 183 名、ライブ配信 103 名と参加頂き大盛況となりました(オンデマンド配信 74 名 総数参加数 360 名)。また登壇頂きました講師の先生方 10 名、座長の先生方 5 名、一般演題 4 名と多くの先生方にご協力して頂いた事に感謝申し上げます。

若手セラピストが「治療できるセラピスト」を目指せるようになるために伝えたいメッセージを屋台骨に学術集会を組み立て、時間の許す限り目一杯詰め込んだスケジュールで開会から閉会まで一気に走り抜けた 1 日となりました。講義の内容は盛りだくさんですので、是非、学会誌を楽しみにしててください。

これからも、当会の学術を積み上げる活動は、永遠に続いていきます。来年度、福岡の地でみなさまとお会いできる事を楽しみにしております。

最後になりましたが、最後の最後まで駆け抜けてくれた東京学術準備委員と当日スタッフの皆さまに、誌面上ではございますが、感謝申し上げます。ありがとうございました。

第 25 回準備委員 加藤 潤





§ 第 26 回学術集会（福岡）のお知らせ

2026 年度学術集会は 6 度目となる福岡市での開催となります。コロナ禍により当会事業は大幅な制限を余儀なくされ、その後徐々に活動レベルを取り戻しつつある中で、本学術集会では改めて AKA-博田法が持つ本来の価値と可能性に目を向け、再評価・再発見できる機会としたいと考えています。九州ならではの内容となるよう準備を致して参ります。なお、福岡ではインバウンドの影響などで宿泊施設の予約が難しくなっております。お早めの手配をお願い致します。皆様の多数のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2026 年 7 月 20 日（海の日）

会場：福岡国際会議場（2022 年第 22 回会場）

福岡市博多区石城町 2-1

会長：坂本周介（可也病院）

テーマ：「AKA-博田法～可能性の再発見～」

§ 令和 7 年度 AKA-博田法 認定試験の受験者募集

令和 7 年度の認定療法士、指導者助手、指導者の資格認定試験の受験者を募集いたします。詳細は当会ホームページの「認定試験のご案内」の募集要項等をご覧ください。

	認定療法士	指導者助手	指導者
試験日	令和 8 年 3 月 1 日（日）		令和 8 年 3 月 15 日（日）
試験会場	愛日会館 （大阪：地下鉄御堂筋線 本町駅）		大阪府内
申込み開始	令和 7 年 10 月 1 日から		令和 7 年 9 月 1 日
申込み締切り	令和 7 年 11 月 30 日（必着）		令和 7 年 10 月 15 日（必着）
申込み方法	ホームページから受験申込書をダウンロードし、メールで添付		

申込送付・問合せ： NH0 和歌山病院 リハビリテーション科 小松 勝幸

marlin_razor_1t@icloud.com

詳細情報はこちらから→[認定試験のご案内 令和 7 年度\(2025 年度\) | AKAPTOT 会](#)

§ 第 13 回応用コースのお知らせ

応用コースは、当会の有資格者を対象に AKA-博田法・ANT のスキルアップを目的としたコースで、今回はじっくり集中できる 2 日間の内容です。

指導は全て、当会指導者が行います。

皆様の多数のご参加を、心よりお待ちしております。

日時：2025 年 11 月 23 日（日）24 日（月・祝）

会場：可也病院（福岡県糸島市志摩師吉 1200）

内容：四肢・体幹の副運動技術・構成運動技術

テーマ：「ポジショニングの意義」

詳細はホームページでご確認ください。

<https://akaptot.com/training/3136.html>

§ 第 17 回受験コース(大阪)のお知らせ

今年度の認定試験は 2026 年 3 月 1 日に予定されています。

受験コースは、今年度受験予定者を対象に試験対策を兼ねて開催いたします。

開催日：2025 年 12 月 20 日（土）・21 日（日）

場所：ウエルおおさか（大阪市社会福祉研修・情報センター）

アクセス：JR 環状線今宮駅（西口）から徒歩 10 分

対象者：申込時に受験資格を有し、今年度受験される方が対象になります

指導者・指導者助手・認定療法士受験予定者

応募方法：10 月中頃より募集開始します。ホームページよりお申し込みください。

§ AKA 動画コンテンツのお知らせ

動画配信担当 赤木 智（近畿ブロック）

現在、会員の皆様の学びの機会をご提供できるよう過去の学術集会や AKA - 博田法の技術のデモ動画を YouTube の限定配信という形で視聴することができます。動画では伝わりにくい部分もありますが新入会員やまだ経験が浅い会員の皆様の AKA - 博田法の学習としては勿論、ある程度 AKA - 博田法を学んできた会員の皆様にも復習の場として学習できる内容となっておりますので是非ご活用下さい。

以下、視聴方法を案内します。

1. 日本 AKA 医学会理学・作業療法士会ホームページにアクセス (<https://akaptot.com/>)
2. 会員専用ページにログイン
3. トップページ下段バナー「動画視聴（会誌閲覧）」をクリック
4. 「技術デモ動画配信」の各技術名、「学術集会動画配信」の各演題名をクリックすると動画が視聴できます

当会ホームページの QR コードはこちら→



§ リレーコラム（第 34 回）

「人との出会いが私を育てる」

関東甲信越ブロック 望クリニック
指導者助手 加村拓

前回、前々回の丸尾先生、上村先生から、半ば脅される形で（笑）リレーコラムのお話をいただきました。つたない文章ではありますが、どうぞお付き合いください。

気づけば、理学療法士になって 15 年目を迎えました。10 年を過ぎると、自分が何年目なのかよく分からなくなりますね。正直、ここまで AKA-博田法を続けてこれれるとは自分でも思っていませんでした。私がこの治療法に初めて出会ったのは、専門学校 2 年生の評価実習でのこと。実習先のスーパーバイザーの先生が指導者助手の資格をお持ちで、AKA を用いて患者さんの治療を行っていらっしゃいました。

第一印象は、骨盤あたりを「さわさわ」と触っているだけで、「この治療は何だろう？これで本当に良くなるのか？」というのが正直な感想でした。しかし、治療を終えた患者さんの痛みが改善し、笑顔になっているのを見て、大きな衝撃を受けました。当時は理学療法士の仕事もよく分かっていなかった学生でしたが、その時「これだ！」と強く感じたんです。

それからは、先生の治療を見学させていただき、たくさんのことを学ばせていただきました。怖い？厳しい？先生として有名だったので、最初はビクビクしながら見学に入り、時には叱られて涙ぐむこともありましたが（笑）。でも、この出会いがなければ今の自分は絶対にありません。本当に感謝しています。

その後、学校を卒業してしばらく実家近くの病院で勤務しましたが、もっと AKA を深く学びたいという思いから、家族とともに上京し、望クリニックに勤務することになりました。望クリニックでの仕事は、朝から晩まで AKA の治療に携われるという、非常に恵まれた環境でした。仙腸関節について詳しくムンテラしても、医師と意見が食い違うこともありません。一般の整形外科では、脊柱管狭窄症や椎間板ヘルニアと診断された方に「仙腸関節が原因ですよ」とはなかなか言えませんから、これは本当に貴重な経験でした。もしこのコラムを読んでいる方で AKA-博田法をもっと学んでみたいという方がいれば、ぜひ指導医の先生の元で働いてみるのも良い経験になりますよ。これは宣伝ではありません（笑）。

望クリニックでの住田憲是医師、住田憲祐医師との出会いも、私の大切な経験です。どこに行っても治らない、原因不明と言われた痛みを住田医師は「これは仙腸関節が原因ですよ」とはっきりと伝えておられました。治療効果もさることながら、原因を明確に伝えることで患者さんが安心できることを知りました。先生の治療に対するエネルギッシュな姿勢も、私が見習うべき点だと感じています。特に住田医師に言われた「続けられるだけで才能だよ」という言葉

は、今も心に残っています。不器用な私が AKA-博田法を続けてこられたのも、この言葉があったからだと思います。

本当に、様々な方との出会いのおかげで今の自分がある、といつも感じています。私自身も、いつか誰かの生き方に良い影響を与えられるような人間になりたい、とひそかに思っています。人との出会いに感謝し、これからも少しずつ成長していきたいです。

先日の指導者の試験には残念ながら落ちてしまいましたが、次こそは合格を目指して精進していきたいと思っています。

§ 都道府県別会員数 （令和 7 年 7 月 3 1 日現在）

北海道	5	東京都	34	京都府	17	高知県	9
青森県	1	神奈川県	95	滋賀県	8	香川県	8
秋田県	4	新潟県	1	奈良県	12	愛媛県	7
岩手県	4	富山県	1	和歌山県	7	福岡県	47
宮城県	3	石川県	0	大阪府	84	長崎県	23
山形県	13	福井県	2	兵庫県	24	熊本県	12
福島県	1	山梨県	157	岡山県	6	大分県	6
茨城県	1	長野県	4	広島県	7	佐賀県	0
栃木県	22	静岡県	13	島根県	5	宮崎県	2
群馬県	9	岐阜県	2	鳥取県	9	鹿児島県	5
埼玉県	21	愛知県	14	山口県	30	沖縄県	10
千葉県	40	三重県	1	徳島県	13	総数	799

§ 日本 AKA 医学会理学・作業療法士会

事務局 E-mail : aka-pt@dream.ocn.ne.jp （お問合せは E-Mail でお願い致します）

（編集後記）

今年も全国で酷暑の日々が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか。先日は北海道北見市（道東）で 39.0℃を記録したそうです。この先の将来どうなっていくのでしょうか…。

その暑い中、前述の如く 15 年ぶりとなる東京都で学術集會が開催され、全会員の 4～5 割の多くの方々にご参加頂きました。今回は若い世代の方に AKA-博田法の理解を深めてもらいたいという主旨で企画されたとてもわかりやすい内容の学術集會となりました。参加申込をされた方は 8/19 までオンデマンド配信をされておりますので是非復習されて下さい。来年は福岡での開催で、既に 1 年前に会場の手配から始まり、準備を進めております。正直なところ、この前やったばかりだけど…という意識の編集者です。会長の意向をもとに九州ならではの内容にしたいと考えていますので、是非会場にお越し下さい。

当会の情報電子化推進および広報事業の一環として、ウェブサイトを更新し、公式 LINE アカウントを開設しました。今後は当会の全情報をウェブサイトに集約して参ります。ウェブサイトは見やすく利用しやすいように変更し、LINE はウェブサイトにアップロードされた項目情報を随時お知らせして参ります。皆さんもれなく LINE の登録をお願い致します。是非、頻回にご利用下さり、研修会や学術集會の参加、会誌など学術知識の習得、技術デモンストレーション動画で技術の研鑽などに広くご利用下さい。

今回のリレーコラムは関東の指導者助手の加村先生が執筆下さいました。加村先生と同じく編集者も AKA-博田法を通じて貴重な方々との出会いに恵まれ、現在の自分が存在しています。皆様も研修会等で全国の仲間と知り合い、情報を取り合うなどしてお互いを励まし、刺激し合いながら AKA-博田法の知識・技術の研鑽を末永く継続してもらいたいなと想います。

まだまだ酷暑が続くかと思います。ちまたではコロナや百日咳も増加しています。皆様くれぐれもご自愛下さい。

* 当会情報の電子化に伴い、当会ウェブサイトでメールアドレス未登録の方は今後情報が届かない形となります。ホームページでログインして、「会員専用」→「各種手続き」→「変更手続き」から入ってメールアドレスをご登録下さい。なお、LINE お友達登録をお願い致します。*

会員各位

2025年度年会費自動払込サービスのお知らせ

年会費の自動払込サービスについてお知らせいたします。

ご利用条件： ゆうちょ銀行通常口座をお持ちであること(新規に設けて頂いても結構です)
※ゆうちょ銀行以外の金融機関では取り扱っておりません。

ご利用に伴うメリット： 1)更新手続きが簡易になる(登録情報に変更が無い場合、ウェブサイト上での手続きは不要)
2)払込手数料が割安になる(¥55)

ご利用までの流れ： 1)最寄りの郵便局にて「自動払込利用申込書」を入手し必要事項を記入（別紙参照）の上提出。
※ゆうちょ銀行通帳と印鑑が必要です。
また、必要事項記入時にはAKAPTOT会の会員登録番号が必要です。
2)翌年1月25日に登録口座から¥3,055（年会費¥3,000+手数料¥55）が引き落とされます。
※上述の日時が土、日、祝日の場合は翌営業日の引き落とし
3)以降は、毎年同時期に年会費が継続して引き落とされ、更新手続きが完了いたします。
※**口座残高不足**にご注意ください。

事務処理の都合上、申し込み期限は2025年12月末とさせていただきます。

記入例

自動払込利用申込書																	
種目コード		契約種別コード		通帳記号						通帳番号							
1	6	6	3	3	1	2	3	4	0		3	4	5	6	7	8	9
通常貯金口座の おところ (フリガナ) おなまえ			(郵便番号) 123 - 4567)														
			〇〇県 〇〇市 〇〇町 1-2-3														
			カンセツ タロウ						印	電	(1234)						
			関 節 太 郎						鑑	話	5 6 - 7 8 9 0						
払込先 口座番号		15510-3941801						払込先 加入者名		AKAPT会事務局							
払込開始日		令和 8 年 1 月から						払込日		25 日 (再払込日 10 日)							
払込金の種別																	
ご契約者 住所氏名																	
備 考																	

以下に、申込書の各欄に記入していただく内容を示します。

- 1.契約種別コード : 33とご記入ください。
- 2.通帳記号 : ご利用のゆうちょ銀行通帳記号
- 3.通帳番号 : ご利用のゆうちょ銀行通帳番号（右づめ）
- 4.（通常貯金口座の）
おところ・おなまえ・印鑑・電話番号 : 通帳作成の際にお届けの事項どおりに
- 5.払込先口座番号 : 15510-3941801とご記入ください。
- 6.払込先加入者名 : AKAPT会事務局とご記入ください。
- 7.払込開始月 : 令和8年1月からとご記入ください。
- 8.払込日 : 25日（再払込日 10日）とご記入ください。
- 9.ご契約者住所氏名 : ※引き落としに利用される口座と自動払込のご契約者が異なる場合のみ
- 10.備考 : 日本AKAPTOT会の会員番号

注意！ ・項目1及び5～8は上記の通りお書きください。
・「払込金の種別」欄には○をしていただく必要はありません。